

株式会社 デジタル・ウント・メア
 代表取締役 戸田 和彦
 所在地：横手市安田字向田202
 TEL:33-5060
 FAX:33-5180
 【創業】1999年6月
 【従業員数】16名
 【営業時間】10:00~18:30
 【定休日】第2・4・5主、日、祝
 【取扱品】ソフトウェア、ネットワーク



店品 技人

ファイル55
 取材日 H24.5.16

プロフィール
岩根 えり子
 職：専務取締役
 師エースをねらえ!プロジェクト
 実行委員会委員長
 誕生日：10月3日生まれ
 趣味：写真を撮ること

高度情報化社会の現代において活躍されている株式会社・ウント・メアさん。今回は、専務取締役の岩根さんにお話を伺いました。コンピュータ関係が苦手なスタッフにもわかりやすい用語で説明していただきました。働く女性としていつも輝いている秘訣とは…。

事業を始められたきっかけを教えてください。

以前、私は戸田さん(株)デジタル・ウント・メア代表取締役が経営していた学習塾の講師をしていたんです。塾は学校が終わる夕方から忙しくなるので、日中は時間があるんですね。その時間を利用して何かできないかと考えて戸田さんと一緒に起業しました。

そうだったんですか(驚)では、以前からコンピュータ関係に詳しくはいたのですか？

いいえ、学生時代は児童教育を専攻していましたし、その時にホームページを作るアルバイトをしていたくらいで…(笑)

え、ノーコンピュータ関係の仕事って沢山の知識が必要だと思いますが仕事をしながら、覚えられたのですか。(コンピュータに疎いスタッフが熱い眼差しで岩根さんを見つめる)ところで創業はいつですか？

1999年6月に創業しました

た。当時、ベンチャービジネススタートアップ支援事業という県の補助金を利用して、起業をしたのですが、申請をするにあたって、商工会議所さんにはいろいろアドバイスをもらいましたよ。

そうでしたか…お役に立てて光栄です。
 90年代後半といいますが、インターネット普及の上昇期にあたりますよね。

そうですね。皆が「ホームページってよく聞くし、作ってみたいけど、作り方がわからない」と言っていたような時代です。当時の仕事は主に事業所のホームページ作りが多かったですね。商工会議所のホームページも作っていただきましたよね。

はい。一番初めのお仕事だったと思います(笑)

今は、どのような事業を展開していらっしゃいますか？

大きく分けて2つの仕事をし

ています。お客さんから依頼を受けてソフトウェアやタブレット用アプリケーションなどの開発を行う受託開発と自社で作成するパッケージソフトの開発・販売の2つですね。当社の強みは優秀なスタッフが多くいるので企画・設計からプログラミングはもちろん、販売までワンストップで行えることです。

では、どのようなソフトを開発していらっしゃいますか？

今、売り出しているソフトの一つがこのMP:e(Mobile Platform for Meeting)なのですが、会議をする時、大量の紙を使いませんか？
 そうですね。会議資料はたくさん配布されることが多いですね。無駄だな…と思うこともしばしばあります。

この時に役立つのがこのソフトです。メインのパソコンからそれぞれ会議に出席している方のタブレット端末に資料データを送ることで、ペーパーレスになるんですよ。

います。その方々とのネットワークができるというのもメリットだと思います。これを機に秋田県全体のIT業界が盛り上げられるいいなと思います。

そうですね。今はいつ情報をつかむかどのように利用するかによってすべて変わる時代ですからね。ぜひ、多くの人に参加してほしいですね。
 では、最後に今後の展望を聞かせて下さい。

そうですね…やりたいことがいっぱいあって(笑)この「ITエースをねらえ!プロジェクト」、自社ソフトを海外にも売り込んでいきたいですね。

何事にもチャレンジし、前向きな姿勢が皆をひきつけ、働く女性としていつも輝いていらっしゃいますね。お忙しい中、ありがとうございます。

会社のスタッフさんによるブログを配信中！美味しい情報からビジネス情報まで盛りだくさん！ぜひ、アクセスして下さい。
<http://blog.livedoor.jp/undmeer/>

(※1) 10P記事参照
 「ITエースをねらえ!プロジェクト」ホームページ
<http://www.yokotecor.jp/itap/>
 (※2) クラウドサービス・ソフトウェアやデータをネットワーク上に保存し、どのパソコンからでも利用できるサービス。



▲タブレット端末を利用してペーパーレス会議ができるMP:e



それは画期的ですね。でも、私はよく資料にメモを書き込んだりすることが多いんですが…

大丈夫ですよ。メモを書き込むことや重要なところにラインを引いたり、それを印刷することもできますよ。

必要なものだけ印刷することができれば、経費削減になりますね。ちなみに、このソフトの開発期間はどのくらいかかりましたか？

これは1年くらいですかね。でも、この業界はスピードが命ですから、ある程度開発が進んだ時点でセールスします。



今、九州や大阪などの会社からこのソフトの問い合わせをいただいているんですよ。当社の顧客は8割程度が県外のお客様なので毎週、どこかに出張しています。
 お忙しいですね。岩根さんは、お仕事の他に横手かまくらFMや横手青年会議所などの活動もされていらっしゃるんですね？
 いろいろなことに首を突っ込んでいるというか…(笑)いろいろなところに行くとか知識が増えて楽しいんですよ。FMのパーソナリティーは話し方の勉強にもなりますし、それがプレゼンの時に役立つんじゃないかなあ。
 すべてを両立させるって大変ですよ。なにかコツはありますか？

ん？そうですね。自分のベースをつかむことと周囲からの理解と協力ですかね。でも、ひとつひとつクリアしていくことが楽しいですし、仕事が好きですから、大変ではないですよ。お客さんの喜ぶ顔を見ると達成感があります。

(頑張り屋さんの岩根さんだからこそ、みなさん協力的になれるんだろうと思うスタッフ)
 休日は、何をしていますか？
 子どもと遊んだりして過ごしています。いろいろ発見も多いですよ(笑) あとはまだ見習いですが、南小学校で絵本の読み聞かせもしています。読み聞かせは子どもたちの顔をみながら話すので、表情をみているだけで面白いですよ。

素敵なりフレッシュですね。
 とところで今年、地域のIT化の促進や人材育成を図る「ITエースをねらえ!プロジェクト」(※1)という事業を立ち上げ、実行委員長を務めていただいていますか？

はい。第1弾の事業として6月15日から17日までの3日間「CLOUD MEEET UP IN YOKOTE」をテーマにクラウドサービス(※2)に関するセミナーを開催します。このセミナーでは、クラウドって何？から学ぶことができ、IT業界の第一線で活躍している講師が東京から11人来ることになって